やさい週間情報（第１０号）

平成２９年 ６ 月１６日（金）
全農あおもり　やさい花き課

品名　ながいも　Ｎｏ．１

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	Ａ４Ｌ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ Ｂ４Ｌ Ｂ３Ｌ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｂ　Ｍ Ｃ２Ｌ Ｃ　Ｌ	7,000～6,500 7,000～6,500 6,000～ 5,200～5,000 4,500～4,000 6,200～6,000 6,200～6,000 5,500～ 4,800～4,500 4,200～ 4,700～4,500 4,200～4,000	7,000～6,500 7,000～6,500 6,000～ 5,200～5,000 4,500～4,000 6,200～6,000 6,200～6,000 5,500～ 4,800～4,500 4,200～ 4,700～4,500 4,200～4,000	－	１本売り （２Ｌ・Ｌ） 498～398円 カット 100g 98～68円	本県産中心に北海道産の販売。 ６月に入り気温上昇とともに順調な販売となっており、引続き相場は保合で推移している。 売場はカット販売中心で、Ｃ品をはじめＢ品の太物やＭ級以下の荷動きは良いもののＡ品については単価高から若干荷動きは鈍化してきている。 ６月は毎週末に都内量販店を中心に消費宣伝会を実施しており消費拡大および荷動きの改善に努める。
名古屋	本県産 北海道産	Ａ４Ｌ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ Ｂ４Ｌ Ｂ３Ｌ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｂ　Ｍ Ｃ２Ｌ Ｃ　Ｌ	6,800～6,500 6,800～6,500 6,200～6,000 5,200 4,600～4,200 6,200～6,000 6,200～6,000 5,700～5,500 4,700 4,400～4,000 4,700～4,600 4,300～4,200	6,800～6,500 6,800～6,500 6,200～6,000 5,200 4,600～4,200 6,200～6,000 6,200～6,000 5,700～5,500 4,700 4,400～4,000 4,700～4,600 4,300～4,200		１本売り 598～498円 カット 98～78円/100ｇ	本県産・北海道産中心の販売となっている。 流通量が少ない状況の中で、需要期を迎え、特売等の販売企画も組まれていることから引合いは強まっている。 特に、カット販売用の太物・Ｃ品中心に価格は上げ基調で推移している。 来週についても、特売等の販売企画が多く組まれていることから、販売企画の中心である太物・Ｃ品中心に引合いは強まるものと思われる。

品名　ながいも　Ｎｏ．２

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　況	小売り 状　況	販　売　状　況
大　阪	本　県　産 北海道産	Ａ４Ｌ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ｂ４Ｌ Ｂ３Ｌ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｃ２Ｌ Ｃ　Ｌ	6,800～6,500 6,800～6,500 6,200～6,000 5,300～5,000 6,000～5,800 6,000～5,800 5,600～5,400 4,800～4,500 4,800～4,500 4,200～4,000	6,800～6,500 6,800～6,500 6,200～6,000 5,300～5,000 6,000～5,800 6,000～5,800 5,600～5,400 4,800～4,500 4,800～4,500 4,200～4,000		カット 78～98円／100g	北海道産を中心に本県産の販売。 量販店での売場は引続きカット品が主体であるが、１本売の注文も増えてきていることから、Ｍ級以下の引合いが強くなってきている一方で、カット品のＡ・Ｂ品の４Ｌ・３Ｌ級の荷動きは若干鈍くなりつつある。また、全体的には価格は保合推移となっているが、本県産の転送の案内は増えてきている。 来週については、梅雨入りに伴い荷動きが鈍くなる時期ではあるが、入荷量は減少となることから、価格は保合推移と見込み。
九　州	本　県　産	Ａ４Ｌ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ｂ４Ｌ Ｂ３Ｌ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｃ２Ｌ	7,000～6,800 7,000～6,800 6,500～6,300 6,000～5,800 6,000～5,800 6,000～5,800 5,500～5,300 5,200～5,000 4,500～4,300	7,000～6,800 7,000～6,800 6,500～6,300 6,000～5,800 6,000～5,800 6,000～5,800 5,500～5,300 5,200～5,000 4,500～4,300		カット 100g 98～78円	九州地方は朝晩の気温が低いものの、日中の気温の高さから太物およびＣ品を中心に順調な販売となっている。 しかし量販店の売場は、ｇ数を調節し売価を抑えた販売となっていることから拡張されていない。 九州管内は、梅雨入りとなっているが雨がまったく降らず、蒸し暑い日がなく、他やさいに影響が出始めている中、ながいもの消費宣伝を実施し、売場の拡張と消費の喚起を図っていく。
東　北	本　県　産 北海道産	Ａ４Ｌ Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ｂ４Ｌ Ｂ３Ｌ Ｂ２Ｌ Ｂ　Ｌ Ｃ２Ｌ Ｃ　Ｌ	6,500～ 6,500～ 6,200～ 5,200～5,000 6,000～5,800 6,000～5,800 5,500～5,300 4,700～4,500 4,500～4,300 4,000～	6,500～ 6,500～ 6,200～ 5,200～5,000 6,000～5,800 6,000～5,800 5,000～5,300 4,800～4,500 4,500～4,200 4,000～	なし	１本売り 480～円 カット 100g 84～78円	本県産中心の販売。 先週に引続き、ながいもの需要期ではあるものの、売価高から末端の荷動きは鈍い。末端の売場はカット販売中心の棚となっていることからＣ品については底上げ販売。Ａ・Ｂ品については入荷量の少なさから市況は保合推移となっている。 来週以降についても大幅な増量は見込めないため、堅調な販売は続く見通し。

品名　に　ん　に　く

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　　況	小売り 状　況	販　　売　　状　　況
東　京	本県産 （生） 香川県産 （乾燥）	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ 秀３Ｌ 秀２Ｌ 秀　Ｌ	1,200 1,200 1,000 1,600～ 1,600～ 1,400～	1,200 1,200 1,000 1,600～1,500 1,600～1,500 1,400～1,200	―	Ｌ１Ｐ 298～258 円 Ｍ１Ｐ 198～178 円 中国産３Ｐ　100 円 ｽﾍﾟｲﾝ産１Ｐ 158～98 円	本県産生品と西南暖地産の乾燥品の販売となっている。 香川県産の乾燥品の出荷が始まり、本県産の生品の出荷が続いているが、乾燥品よりも生品への引合いが強く、生品の荷動きは比較的良い状況が続いている。 香川県産の乾燥品は６月下旬以降増量見込みで、相場は弱含みの推移。来週についても本県産の生品については保合での販売で推移する見込み。
名古屋	本　県　産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ （生） Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	2,000 2,200～2,000 1,200 1,000	2,000 2,200～2,000 1,200 1,000		Ｌ１Ｐ 258～198 円	本県産中心の販売となっている。 貯蔵乾燥品は、終盤を迎え、計画出荷と品質が良好であることから、安定した販売が続いている。 生品については、売場が乾燥品主体の売場展開であることから、売場少なく厳しい販売が続いている。
大　阪	本　県　産	（ＣＡ） Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ （生） Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ	 2,000～ 2,200～2,000 2,000～ 1,400～1,300 1,400～1,300	 1,300～ 1,300～		Ｌ１Ｐ 298 円	本県産のＣＡ品と生品の販売。 今週から生品の入荷が始まったが、ＣＡ品が終盤でほとんど入荷がないことから、生品主体の販売に切替っており、流通量の少なさから堅調な販売で推移した。 来週は、さらに生品が増量することとなっており、入荷量にもよるが、価格は弱含みとなる見込み。
東　北	本　県　産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ （生） Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	2,000～ 2,200～2,000 2,200～2,000 1,300～ 1,300～1,200	2,000～ 2,200～2,000 2,200～2,000 1,300～ 1,300～1,200	なし	Ｌ１Ｐ 298 円	本県産中心の販売。 本県産の生品の入荷量は多くはないものの、２８年産乾燥品の在庫を各社持っており、生品の荷動きは鈍い。市況は日々軟調推移。 来週についても、引続き入荷量の少ない乾燥品は保合での販売となるものの、入荷増量が見込まれる生品については価格を下げた販売となる見込み。

品名　ア　ス　パ　ラ　ガ　ス

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　　況	小売り 状　況	販　　売　　状　　況
大　阪	佐賀県産 熊本県産 本　県　産	150g Ａ２Ｌ 100g Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ Ａ　Ｓ	200～ 160～150 140～130 90～	200～ 160～150 140～130 90～			九州産中心に本県産の販売。 九州産の夏芽と本県産の販売となっているが、本県産が立茎作業に入ったことで入荷は減量しており、価格は強含みで推移した。 来週についても、九州産は横ばいとなるものの、本県産は減量する見通しであることから、価格は保合推移となる見込み。
東　北	本県産 東北産	100g Ａ　Ｌ 150g Ａ　Ｌ	160～　140 240～　220	150～　140 160～		―	本県産中心の販売。 本県産については、立茎作業に入る地域もあり、入荷量が減少しており、市況は強含み推移となっている。 来週についても、本県産の入荷量は減少傾向となることから、市況は強保合推移となる見込み。

品名　き　ぬ　さ　や

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　　況	小売り 状　況	販　　売　　状　　況
東　京	本県産	１kg	3,000～2,500	3,000～2,500			各産地とも天候不順影響から総体量は少なく、今週についても保合での推移となった。スナップえんどうについても福島県産からの産地切替が進んでおり、本県産への引合いは強くなっている。 来週については、東北産地を始め量は増えてくる見込みだが、相場は引続き保合で推移する見込み。
名古屋	本県産 福島産	Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ	3,200～3,000 3,500～3,000	3,200～3,000 3,500～3,000			本県・長野県産中心の販売となっている。 各産地とも、天候不順等の影響を受け入荷量少なく価格は堅調に推移している。 特に本県産については、業務需要からの引合いは強く他産地と比較し有利な販売となっていることから、安定出荷と品質管理の徹底が肝要である。

品名　き　ぬ　さ　や　Ｎｏ．２

大　阪	福島県産 広島県産 本　県　産	Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ	3,000～2,800 3,500～3,000	3,000～2,800 3,500～3,000			本県産を中心に、北海道産・岩手県産の販売。 出遅れていた北海道産・岩手県産の入荷が今週から始まったものの、出始めであることから総体量は少ないままで、価格は強含みで推移した。 来週についても、北海道産・岩手県産は横ばいとなる予想から、価格は強保合となる見込み。
東　北	本　県　産	Ａ　Ｍ	3,000～	3,000～		－	本県産中心の販売。 引続き本県産の入荷量が少なく、露地物の入荷も増えてこないことから、市況は強保合推移となっている。 来週については本県産露地物の入荷増が見込まれるものの、大幅な増量とはならないことから市況は保合推移となる見込み。

品名　だ　い　こ　ん

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　況	小売り 状　況	販　売　状　況
東　京	本県産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	1,500～ 1,600～	1,500～ 1,600～	－	１本 198～178 円 ハーフカット 98 円	本県産中心の販売となっている。 本県産、北海道産の入荷が極端に少なく、週前半から高騰し堅調な販売が続いている。 来週後半からは帯広大正地区の出荷も始まることから、週後半には価格をやや下げながらの販売となる見込み。
名古屋	本県産 愛知産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	1,500～1,400 1,600～1,500	1,500～1,000 1,600～1,200		１本売り 158～128 円	本県産・北海道産中心の販売となっている。 今週に入り、前段産地の切上がりと、各産地とも天候不順等の影響で流通量が極端に少なく、市況は品薄高で推移している。 来週については、入荷量に大きく左右されるものの、消費地の高温による特売等の企画販売も少ないことに加え、市況の品薄高を反映し売価格設定が高くなる予想から、荷動きはやや緩慢になるものと思われる。

品名　だ　い　こ　ん　Ｎｏ．２

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　　況	小売り 状　況	販　　売　　状　　況
大　阪	北海道産 本　県　産 長崎県産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	1,600～1,400 1,800～1,600	1,000～ 1,200～			北海道産・本県産の販売。 北海道産は気温の低さから太りが悪く、入荷が少ない状況が続いており、本県産への引合いが強まったことから、価格は強含みでの推移となった。 来週後半から、北海道産の増量が予想されているが、北海道産の入荷が少なければ、価格は強保合で推移する見込み。
東　北	関東近在産 本　県　産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	1,500～1,400 1,600～1,500	1,500～1,400 1,600～1,500	－		本県産中心の販売。 本県産の入荷量は増えきっておらず、平年の入荷量と比べるとやや不足感があり、市況は強含み推移となっている。 来週については、本県産の入荷量次第ではあるが、少ない状況が続けば、強保合推移の予想。

品名　こ　か　ぶ

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　　況	小売り 状　況	販　　売　　状　　況
東　京	本県産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	1,000～　900 1,000～　900	1,000 1,000			本県産中心の販売。 千葉県産の入荷量も少なくなり、本県産への産地切替も進んだことから、今週については底上げしながらの販売で推移した。 本県産は徐々に増量いるが、総体量の少なさから来週についても強保合での販売となる見込み。
名古屋	本県産	Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ	1,000～900 1,000～900	1,200～1000 1,200～1000			本県産中心の販売となっている。 本県産は品質も良好で安定した入荷が続いたものの、前段産地の残量も多いことから、本県産の売場は狭く、荷動きは緩慢な状況が続いている。 来週については、本県産主体の売場展開が見込まれることから荷動きは回復するものと思われる。

品名　こ　か　ぶ　Ｎｏ．２

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　　況	小売り 状　況	販　　売　　状　　況
大　阪	福岡県産 本　県　産	Ａ３Ｌ Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	1,000～ 1,200～1,000 1,000～	1,000～ 1,200～1,000 1,000～			本県産中心の販売。 前段産地の残量は少なく、本県産の品質は安定して良いものの、安価な転送品の案内が多く、価格は弱保合で推移している。 今週末に消費宣伝会等を開催する予定となっているが、引続き、荷動きの回復に努める。
東　北	本県産	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ	1,200～1,000 1,100～1,000	1,200～1,000 1,100～1,000			本県産中心の販売。 先週に引続き、入荷量が減少となったこと、また本県産こかぶの売場が広がってきており、荷動きが回復していることから、市況は底上げの展開となっている。 来週についても入荷量は大きく変わらない見込みの中で、引続き積極的な販売となることから、市況は保合推移の見込み。

品名　きゅうり

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　　況	小売り 状　況	販　　売　　状　　況
東　京	本県産	Ａコン	1,800～1,600	1,800～1,600			関東近在産中心に福島県産の販売となっている。 関東近在産は出荷終盤となっており、Ｂ品中心の入荷と天候不順による出荷量の伸び悩みもあり、総体量不足から堅調な販売となっている。福島県産についても生育の遅れから出荷量はそれほど多くなく堅調な販売が続いている。 来週についても、入荷量の極端な増減はない見込みから保合での販売となる見込み。

品名　トマト

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　況	小売り 状　況	販　売　状　況
東　京	本県産	Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ Ａ　Ｓ	1,600～1,500 1,600～1,500 1,300	1,600 1,600 1,300			関東近在産中心の販売となっている。 西南暖地産、愛知県産が出荷終盤となっており、入荷量は減り込んでいる。関東近在産については気温上昇の影響から小玉中心の出荷となっており、今週についてはＬ級を中心に強含みでの販売で推移した。 来週についても、総体量の少なさから強保合での販売となる見込み。

品名　ミニトマト

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　況	小売り 状　況	販　売　状　況
東　京	本県産 関東産	パック 3Ｋバラ パック	140～130 1,600 120～100	140～130 1,600 120～100			熊本県産および関東近在産の販売。 熊本県産、愛知県産は出荷終盤となっており、数量は減少傾向。関東近在産についても、出荷ピークを過ぎており日々増減を繰り返しながらの出荷で、入荷の安定しない状況が続いている。 西南暖地産の品質低下から東北産への引合いが強く、相場は強含みの展開となる見込み。

品名　に　ん　じ　ん

事務所	主　力 産　地	主　力 等　級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状　況	小売り 状　況	販　売　状　況
名古屋	岐阜県	Ａ２Ｌ Ａ　Ｌ Ａ　Ｍ	1,300～1,200 1,500～1,400 1,700～1,600			Ｌ3Ｐ 198 円 Ｍ３Ｐ158 円	岐阜産中心の販売となっている。 岐阜県産は、終盤を迎え流通量は多くないものの、イタミ等の品質不良が発生していることから、引合いは弱く市況は下げ基調で推移している。 出荷終了時期は来週で概ね終了する見込みであることから本県産へスムーズな移行がなされるものと思われる。